



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや

2024 4月号
No.670



TOPICS

白神のまなびやより P. 2～3
いきいき健康広場 P. 4
むつ小川原
社会福祉協議会だより

白神だより P. 5
農業年金
消防だより
3月議会定例会 P. 6

各種お知らせ P. 7～11
ズームアップにしめや P. 12

白神のまなびやより

たしろ保育園

進級を心待ちにしていた子どもたち。心弾む4月となり、新しいお友達も増えて嬉しい楽しい園生活が始まります。昨年度は地域の方々より沢山のご協力をいただき誠に有難うございました。引き続き安心して預けられる保育園、児童クラブを運営して参りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。

3月10日たしろ保育園卒園式がありました。6名の卒園児は卒園証書を受け取った後に、将来やりたい仕事をみんなの前で堂々と発表してくれました。ご来賓を代表して桑田村長よりご祝辞を賜り子どもたちは、しっかりと耳を傾けていました。在園児と卒園児の言葉や歌の後に、保護者と先生方も加わり「よろこびのうた」を斎唱。最後に卒園児から保護者の方々に花束とお礼の言葉があり、すっかり成長を見てくれた子どもたち。さあ、夢の小学校生活が始まります。沢山学んでください。応援していますよ。



3月8日、西目屋児童クラブで「ありがとう会」を挙行し参加児童は47名でした。登録されている8名の6年生を招待して、鬼ごっこや思い出スライドショーを実施。1年生の頃の懐かしい映像に笑いあり涙ありの時間でした。最後に卒業記念として、シャープペンシルと色紙を受け取り共に過ごした児童クラブを懐かしんでいました。中学校生活を精一杯楽しんでください。応援していますよ。



西目屋小学校

3月16日（土）、第48回卒業証書授与式を行いました。10名の卒業生が、卒業後の決意を述べ、学び舎から巣立ちました。



前山 奏嵐さん

将来の夢は、警察官になって白バイに乗ることです。中学校では、部活で体力を付けることをがんばります。



神 恵成さん

将来の夢が決まったときのために、中学校では全ての教科の勉強に真剣に取り組みます。



三上 樹生さん

ぼくの将来の夢はプロ野球選手です。中学校では野球部に入り、自主練に取り組みます。



前山 瑞南さん

将来医療に関わる仕事に就きたいです。そのために、中学校では全ての勉強に全力で取り組みます。



工藤 光璃さん

本当にやりたいことが見つかったときのために、中学校では苦手な勉強にも進んで取り組みます。



佐々木亞依莉さん

将来の夢は、医者になることです。勉強と、進んでコミュニケーションを取ることをがんばります。



滝吉 美心さん

私が中学校でがんばりたいことは、カヌーです。もっと速くなれるように練習をがんばります。



駒井 陽向さん

将来の夢は、料理関係の仕事に就くことです。中学校では家庭科をがんばり、家では料理に挑戦します。



三上 來葵さん

私の将来の夢は助産師になることです。そのために、中学校では看護系の数学や理科をがんばります。



須藤 月珠さん

やりたいことが見つかったときのために、中学校ではいろいろなことに進んで取り組みます。



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。自分の夢の実現に向かって、大きく羽ばたいてほしいと願っています。



いきいき健康広場

今月のいきいきポイント



くわた さくや
桑田 朔弥くん
R5.1.11生まれ



みかみ せな
三上 聖七ちゃん
R5.3.22生まれ



しぶたに あかね
渋谷 啓菜ちゃん
R5.4.22生まれ



ひぐち りお
樋口 理央くん
R5.4.28生まれ



みうら やまと
三浦 大和くん
R5.5.16生まれ



みうら とらじ
三浦 虎心くん
R5.5.27生まれ

今月の
いきいきDay

歯っぴーデイ

4月8日(月)

歯ブラシを交換しませんか?
意識的に口の中をきれいにしてみましょう。

乳幼児健診

4月12日(金)

乳幼児健診を行います。
対象者の方には案内文を送っています。

お子様の健やかな成長を
願っております。



※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。
●西目屋村役場住民課 保健師／成田・茶谷
●地域包括支援センター 桑田 ☎ 85-2804

原子力施設立地振興対策事業を 活用しました。

この事業は、県内市町村の均衡ある地域振興の一環として、公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団が、各市町村の特性を活かした事業に対して助成金を交付しているものです。

令和5年度は、次の事業に活用させていただきました。

●グリーンパークもりのいづみ屋根等改修事業

グリーンパークもりのいづみの屋根改修や塗装のほか、大広間等の空調設備の更新に係る工事費に活用しました。



社会福祉協議会 だより

ご協力をお願いします。

社協会員(会費)募集中!

～福祉の地域づくりにご協力を～

少子高齢化が進み、家族や地域の支え合いや助け合いの力が低下するなか、医療や介護、孤独死、生活困窮や引きこもりなど多様で複合的な問題が生じており、西目屋村も例外ではありません。

このような福祉的課題に対して西目屋村社会福祉協議会では、地域のみなさんや行政機関、福祉サービス事業者、福祉や医療関係団体等、様々な立場の人々の間を結び、必要な情報を共有し、連携・協働して解決していくための基盤作りをし、制度の狭間で適切なサービスを受けられず困っている方の支援をしております。

西目屋村社協の活動の一層の充実を図るために、社協会員として、より多くの方のお力添えをいただければ幸いに存じます。

会員制度は、会費というかたちで福祉活動にご協力いただく、助け合い・支え合いの制度です。加入は任意で、会員としての義務は生じません。



▼一般会費(村内全世帯)…一口 1,000 円
▼賛助会費(特に社協の趣旨に賛同いただける方)…一口 1,000 円
▼団体会費(村内関係機関・企業・福祉団体・施設など)…一口 5,000 円
※団体会費を納入された機関は、社協が発行している広報誌に広告を1年間掲載できます。(広報誌は年2回発行)

▼問い合わせ

社会福祉法人西目屋村社会福祉協議会 (☎ 85-2255)



大白温泉

日増しに春めいた季節になりましたね。

村民の皆様いつも温泉をご利用いただきありがとうございます。暖かくなりましたが、朝晩寒暖差がありますので、くれぐれもご自愛ください。

さて当館では、現金入浴のお客様に対し、唯一お得意なポイントデーを毎月2日、12日、22日と2のつく日に2倍になるサービスを行っており、大変お得となっております。

その他当館では、「日雇ズーミ券」もご利用いただけますので、お越しの際には、フリーパス券や回数券、売店でのお買い物などに是非ともご利用くださいませ。



消防だより

危険物取扱者試験・事前講習会

【危険物取扱者試験】

◇と き 6月22日（土）

◇受付期間 5月1日（水）～5月13日（月）

※電子申請も同じ期間です。

◇と こ ろ 弘前工業高等学校

（弘前市大字馬屋町6番地2）

◇種 類 甲種（受験資格必要）

乙種（第1類～6類）

丙種

◇試験手数料

手数料条例改正の予定がありますので、詳しくは（一財）消防試験研究センター青森支部にお問い合わせください。

（☎ 017-772-1902）

◇受験願書配布先

消防本部予防課（☎ 0172-32-5104）、
消防署及び分署

※インターネットによる電子申請は、（一財）消防試験研究センターホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp>）からになります。

農業者年金で 安心で豊かな老後を！

次の項目にあてはまる方は、農業者年金へ加入できます。

- ①国民年金第1号被保険者
- ②年間60日以上農業に従事の男女。ぜひご夫婦で。
- ③20歳から60歳未満の方

農業者年金へ加入された方には様々なメリットがあります。

- 支払った保険料は全額社会保険料控除となり、節税対象になります。
- 月々の保険料は、2万から6万7千円の間で、いつでも変更可能です。
- 積立方式なので、老後年金として国民年金にプラス生涯もらえます。
- 一定の要件を満たすと保険料に対し国庫補助（最大月額1万円）を受けられるなどの政策支援があります。

老後の暮らしに備えるために、現役世代の内に取り組む農家の皆様を支援して参ります。

▼問い合わせ先：西目屋村農業委員会

☎ 0172-85-2808

※円滑なご案内のために、ご来庁前に一度お電話ください。

【事前講習会】

◇と き 6月7日（金）9時30分～17時

◇と こ ろ 黒石消防署（黒石市追子野木一丁目576番）
2階講堂

◇対象者 乙種第4類の受験者のうち受講を希望する者

◇受講料 受講料は2,000円（弘前地区消防防災協会加入事業所は1,000円）、テキストについては、申込時にお知らせします。

※受講料は講習日に会場にて徴収

◇申込受付期間

5月1日（水）～5月31日（金）

◇申込先 消防本部予防課または最寄りの消防署、分署

▼問い合わせ先

消防本部予防課（☎ 0172-32-5104）



西目屋村災害発生状況

令和6年 2月末現在	救急	火災	救助	遭難
2月件数	5	0	0	0
累計	8	0	0	0

3月

議会定例会について

令和6年第1回定例会が3月1日から7日まで開かれました。
審議された案件及び一般質問の概要をお知らせします。
今回は、全21議案について審議されました。
そのうち、19議案が可決、議案第13号令和6年度一般会計予算については否決され、追加提案にて旧庁舎解体費用を除いた令和6年度一般会計予算が可決されました。

【報告】

- 令和5年度一般会計補正予算（第8号）
- 令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）
- 令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第4号）
- 令和5年度一般会計補正予算（第9号）
- 手数料徴収条例の一部を改正する条例

【議案】

- 議案第1号 西目屋村定住促進住宅基金条例
- 議案第2号 バイオマス融雪プラント設置及び管理に関する条例
- 議案第3号 課設置条例の一部を改正する条例
- 議案第4号 村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第5号 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 議案第6号 介護保険条例の一部を改正する条例
- 議案第7号 農業集落排水事業村債償還基金に関する条例を廃止する条例
- 議案第8号 令和5年度一般会計補正予算
- 議案第9号 令和5年度介護保険特別会計補正予算
- 議案第10号 令和5年度後期高齢者医療特別会計補正予算

- 議案第11号 令和5年度簡易水道事業特別会計補正予算
- 議案第12号 令和5年度農業集落排水事業特別会計補正予算
- 議案第13号 令和6年度一般会計予算
- 議案第14号 令和6年度国民健康保険事業特別会計予算
- 議案第15号 令和6年度介護保険特別会計予算
- 議案第16号 令和6年度後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第17号 令和6年度簡易水道事業会計予算
- 議案第18号 令和6年度農業集落排水事業会計予算
- 議案第19号 教育委員会委員任命の同意について
- 議案第20号 固定資産評価審査委員会委員選任の同意について
- 議案第21号 令和6年度一般会計予算

一般質問



議席番号5番
三上 金一 議員

◆大規模災害に対する対策について 問 大地震・豪雨災害等に対する、村のハード・ソフト両面の対策について伺う。

答（総務課）ハード防災は、居森平地区の急傾斜地崩壊対策事業の実施、また、簡易水道本管の更新時期には、耐震管への更新などを行っている。

ソフト防災は、避難所の備蓄整備、防災計画や防災マップの策定、隔年で実施している総合防災訓練の実施、また、小学校へ職員を派遣し、防災についての学習、各地区の避難所等についての学習を実施している。

【その他】
●西目屋村豪雪山村開発総合センター（旧庁舎）の解体について
●白神2期地区中山間地域総合整備事業について



一般質問



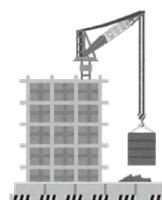
議席番号3番
齊藤 晃 議員

◆旧庁舎解体について

問 時期と解体費用について伺う。

答（村長）令和3～5年度に議員の皆さんと十分協議の結果、令和6年度の解体が決まったことから、約束通り令和6年度に解体を予定している。費用面では令和4年度に調査を行った結果、概算で約3億5千万円の工事費用となり議会でも報告し了解を得た。令和5年度に詳細な調査を行った結果では、工事費が1億7千万円と大幅に減額されており、一時的に財政面で影響は出るが数年後には回復する予想をしている。

【その他】
●白神山地世界自然遺産登録30周年について
●村長の政策について



ということになったとしても、西目屋村で暮らしてきた皆さんが安心して暮らせる環境を整えていく。



一般質問



議席番号2番
熊谷 壽一 議員

◆西目屋村の将来の人口推移の予想について 問 人口減少による村の将来についてどのように考えているか伺う。

答（村長）人口減少については、当村だけの問題ではなく、全国的に大きな問題となっている。

村では移住支援や子育て支援を行ってきた結果として、緩やかな人口減少となっている。今後もお年寄りが元気に暮らせる環境、子どもを安心して産める環境や多くの子どもが育つ対策を考えていく。

今後、人口減少の影響により、近隣市町村との合併

2目「副食費の無償化」。
3目「子宝奨励金」。

「子育て応援日本一の村づくり宣言」をした、平成26年当時から見ると当村の子育て支援策の優位性は薄れつつある。一方で、少子化は全国的な課題であると認識している。従って、子育て支援策については、国・県が主体的かつ、財源を手当して推し進めるべき政策だと考えている。

【その他】
●旧庁舎の解体について
●雪室冷蔵施設について

一般質問



議席番号1番
檜山 重昭 議員

◆子育て、学校教育について 問 村の子育て・学校教育で近隣市町村との違いはあるか。また、今後の取組について伺う。

答（教育委員会）現在、取り組んでいる助成等の事業については、1点目、村在住の高校生へ交通費の補填となるよう1人につき年額10万円の補助を行う事業。2点目、大学、専門職大学、短期大学等に通学する学生を持つ保護者に対する給付型奨学金事業がある。

（住民課）住民課では、

1つ目「0歳児からの保育料の完全無償化」。

西目屋村農業委員を追加募集します

農業委員の欠員に伴い、新たに農業委員を務めていただける方を募集いたします。農業に関心のある方は、ぜひご応募ください。

■主な役割

農地の権利移動等の申請の許可、決定等の審査のための会議出席や、農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の発生防止・解消の推進、担い手への農地集積を推進するための指針の作成など。

■対象

農業に関する見識を有し、農業委員会の所掌する事項などに関しその職務を適切に行うことができる20歳以上の人。

■募集人員

1人

■月額報酬

17,000円



■応募方法

自薦または他薦（団体推薦または農業者3名以上の

連名で推薦）。規定様式に必要書類を添えて、持参または郵送で申し込みを。

※応募資格等はお問い合わせください。

■応募期間

令和6年4月1日から令和6年5月1日（消印有効）

■任期

令和6年6月中旬（辞令交付～）令和8年7月19日までの約2年間



▼問い合わせ・申込先

西目屋村産業課

☎ 85-2801

西目屋村農業委員会事務局

☎ 85-2808

◎詳細は村HPまたは上記窓口までお問合せください。



教育委員会からのお知らせ

西目屋村給付型奨学生の募集について

村では、修学意欲があるにもかかわらず、経済的理由により修学させることが困難な保護者等に対し、返済の必要なない給付型奨学生を支給します。

1 対象者

令和6年度に学校教育法に規定する大学（大学院を除く）、専門職大学（専門職大学院を除く）、短期大学、専門職短期大学、専修学校の専門課程、高等専門学校（1～3年生は除く）に進学又は在学する者の保護者等で、次の(1)から(3)に掲げる要件をすべて満たす者

- (1)村内に住所を有すること（居住していること）
- (2)公租公課や使用料の滞納がないこと
- (3)以前にこの奨学生の支給を受けていないこと

2 奨学生の額

(1)当該年度に進学する者

年額20万円（6月末日までに一括給付）

(2)当該年度に在学している者

年額10万円（6月と12月の年2回、半年分を当月末日までに支給）

3 支給期間

奨学生が進学又は在学する大学等の正規の修学期間又は4年間のいずれか短い期間

4 申請手続

支給を希望される方は、令和6年5月17日（金）までに次の書類を教育委員会に提出してください。

- (1)給付型奨学生支給申請書（様式第1号）
- (2)家庭状況調査書（様式第2号）
- (3)居住証明書（様式第3号）
- (4)在学証明書

5 決定

審査の上、保護者に通知します。

◎申請用紙は、教育委員会で配付しますのでお越し下さい。

▼問い合わせ先

教育委員会教育課学務係

☎ 85-2858



4月からの職員配置をお知らせします

西目屋村職員配置表

課名・課長等	課長補佐級	係名	係長	係員
総務課 参事・課長 三浦 龍児	主幹 佐藤るり子	総務係	山内 啓太	主査 川崎玲雄奈 主事 田村 暢教 技能主事 鈴木由紀子 技能主事 工藤 修一
		防災係	(山内 啓太)	主事 三浦 崇行
企画財政課 参事・課長 成田 幸喜	副参事 保村江利子	企画係	工藤 吉倫	主事 矢澤 一輝
		財政係	(保村江利子)	主査 佐藤 貴大
住民課・地域包括支援センター 課長・センター長 三上 学	課長補佐 工藤 康司 主幹 米沢 知恵美	住民係	(米沢知恵美)	主査 佐藤あい子
		保健福祉係 地域包括支援センター	主任保健師 成田 彰宏 (工藤 康司)	保健師 茶谷麻木子 主事 桑田恵梨華
税務会計課 会計管理者 課長 (三上 学)	課長補佐 村上 隆	税務係	(村上 隆)	主事 山田 志乃 専門員 三浦 勝
		会計係	(村上 隆)	専門員 香坂 淳子
産業課 課長 菅原 孝之	課長補佐 西澤 彰	産業係	(西澤 彰)	主事 坂田 祐一 主事 (三浦 聖貴)
		商工観光係	西澤 綾野	主事 平田 凌
建設課 課長 前山 浩	副参事 竹内賢一郎 課長補佐 工藤 達也 主幹 須藤 君男	建設係	(工藤 達也)	主事 檜山 一麻
		水道係	(須藤 君男)	
		林政係	(竹内賢一郎)	
議会事務局 局長 西澤 勝幸	書記 (佐藤るり子)			
農業委員会 局長 (菅原 孝之)	局長補佐 (西澤 彰)			主事 三浦 聖貴
教育委員会 課長 工藤 重悦	課長補佐 本間 美幸	学務係	(本間 美幸)	技能主事 三上和佳子 主事 (矢澤 一輝)
		社会教育係	(工藤 重悦)	技能主事 西澤 直人 主事 坂田 知陽 主事 (田村 暢教) 専門員 (齋藤 裕行)
国民スポーツ大会推進室 局長 (三浦 龍児)	主幹 (西澤 彰) (工藤 達也)		三上 和規 (成田 彰宏) (工藤 吉倫)	専門員 齋藤 裕行 主査 (佐藤あい子) 主事 (平田 凌) 主事 (田村 暢教)

※()内は、事務取扱・兼務者

西目屋村役場 代表 ☎ 85-2111

【総務係・防災係】☎ 85-2111 【企画係・財政係】☎ 85-3080

【住民係】☎ 85-2803 【保健福祉係・地域包括センター】☎ 85-2804 【税務係】☎ 85-2805 【会計係】☎ 85-2806

【産業係】☎ 85-2801 【商工観光係】☎ 85-2800 【建設係・水道係】☎ 85-2802 【国スポ推進室】☎ 26-5056

【議会事務局】☎ 85-2807 【農業委員会】☎ 85-2808 【教育委員会】☎ 85-2858

必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

青森県最低賃金改定のお知らせ

1 青森県最低賃金が改定されます。金額等は次のとおりです。

時間額 898円（令和5年10月7日から）

- 青森県最低賃金は、青森県内で働く全ての労働者に適用されます。
- 製造業と小売業の一部には、特定（産業別）最低賃金が定められています。
- 業務改善助成金については、「業務改善助成金コールセンター」（☎ 0120-366-440）にお問い合わせください。
- 最低賃金引上げに向けた支援策、その他相談については「青森働き方改革推進支援センター」（☎ 0800-800-1830）にお問い合わせください。
- 詳しくは、**青森労働局ホームページ**からもご覧になれます。
(<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/home.html>)

※問い合わせ先 青森労働局労働基準部賃金室

（☎ 017-734-4114）

春の全国交通安全運動

令和6年4月6日（土）～15日（月）

【全国重点】

- 子どもが安全に通行できる
道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と
「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時の
ヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

交通事故死
ゼロを目指す日
4月10日（水）



✿歩行者の皆さんは…

- 道路を横断するときは、車に対して横断する意思をはっきり伝えましょう。
- 夕暮れ時・夜間の外出時には、反射材用品を着用しましょう。

✿運転者の皆さんは…

- 信号機のない横断歩道は歩行者優先です。横断しようとしている歩行者がいるときは、手前で一時停止しましょう。

✿自転車の皆さんは…

- 必ずヘルメットを着用しましょう。
- 自転車保険に加入しているかを確認しましょう。

自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験日
一般幹部候補生 (大卒程度試験)	22歳以上 26歳未満の者 20歳以上 22歳未満の者 は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は 28歳未満の者	①令和6年3月1日～令和6年4月12日まで	①令和6年4月20日・21日(21日は海・空飛行要員のみ)
一般幹部候補生 (院卒者試験)	20歳以上 28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)	②令和6年4月24日～令和6年6月13日まで	②令和6年6月22日
幹部候補生 (歯科・薬剤科試験)	専門の大卒(見込含) 20歳以上 30歳未満の者 (薬剤科は 20歳以上 28歳未満の者)		
キャリア採用幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	令和6年3月1日～令和6年5月17日まで	(陸) 令和6年6月10日 (海) 令和6年6月17日 (空) 令和6年6月17日～令和6年6月19日
技術曹	20歳以上の者で 国家免許資格取得者等	令和6年3月1日～令和6年5月17日まで	(陸) 令和6年6月7日 (海) 令和6年6月14日 (空) 令和6年6月12日～令和6年6月14日
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	令和6年3月1日～令和6年5月7日まで	令和6年5月17日～令和6年5月26日まで ※いずれか1日を指定されます
予備自衛官補 (一般)	18歳以上 52歳未満の者	令和6年1月22日～令和6年4月11日まで	令和6年4月6日～令和6年4月21日まで ※いずれか1日を指定されます
予備自衛官補 (技能)	18歳以上で採用要綱に記載された国家資格を有する者		
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	令和6年2月1日～令和6年6月6日まで	令和6年6月21日

問い合わせ先 ☎ 036-8093 弘前市城東中央3丁目9-19 自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎/FAX: 0172-27-3871



戸籍の窓

令和6年2月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

おめでとう

三上 愛莉 (勝久・香央里) 大秋 女

おしあわせに

田澤佑将 (藤川) 金 結奈 (秋田県)

おくやみ

中村 東一 (73) 村市
西澤 道郎 (88) 田代
西川 シエ (91) 白沢齋藤フジエ (86) 田代
村上きぬゑ (89) 白沢

R6.2月末現在 ()は前月比

村の人口

男 性	575人 (-3)
女 性	661人 (-3)
合 計	1236人 (-6)
世帯数	532世帯 (-3)

「看護のお仕事移動相談」を開催しています

青森県ナースセンターでは無料職業紹介事業として看護職の相談員が出向いて、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。お気軽にお越しください。

開催日：令和6年 4/15 (月)・5/20 (月)・6/17 (月)・7/8 (月)・8/19 (月)・9/9 (月)

場 所：弘前市就労支援センター (ヒロ口)

時 間：13時～16時まで随時受付

*青森県ナースセンター(青森市)では月曜日から金曜日の9時～16時まで、来所・電話・メール等で随時、相談を受け付けています。どうぞご利用ください。

問い合わせ先

公益社団法人青森県看護協会

青森県ナースセンター

〒030-0822 青森市中央3-20-30
県民福祉プラザ3階

017-723-4580

FAX 017-735-3836

メールアドレス：

aomori@nurse-center.net



ACS 株式会社 青森電子計算センター

■本社 / 青森市三内字丸山393-270 (西部工業団地内) TEL. 017-761-5301

■弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3 (角弘弘前支店2F) TEL. 0172-35-0882

県税のコンビニ納付・口座振替制度のお知らせ

●コンビニ納付

個人事業税、不動産取得税及び自動車税種別割は、納税通知書をコンビニエンスストアに持参して納付できます。ぜひご利用ください。

詳しくは、中南地域県民局県税部にお問い合わせください。

●口座振替制度

口座振替を利用できる県税は、個人事業税(定期賦課分)、法人県民税・事業税(中間申告・確定申告分)、自動車税種別割(定期賦課分)及び軽油引取税(特別徴収義務者申告分)です。

詳しくは、各取扱金融機関または中南地域県民局県税部にお問い合わせください。

※自動車税種別割の口座振替の令和6年度新規お申込み期限は4月30日(火)です。なお、口座振替済通知書及び自動車税種別割納税証明書につきましては、令和2年度から送付しないこととなりましたので、皆様のご理解をお願いいたします。

【問い合わせ先】

中南地域県民局県税部 納税管理課

0172-32-4341 (直通)

0172-32-1131 (内線229・211)

暗門大学閉校式

3月11日、暗門大学の閉校式が行われました。

今年度は期間を短くして開校された暗門大学ですが、スマホ教室など現代の生活に合った内容の講座が開校され、学生は有意義な時間をすごしていました。





ランドセルカバー寄附



(株)クワタ開発代表取締役桑田定信さんが村小学校にランドセルカバーを寄附しました。

このランドセルカバーは、令和6年度に入学する新1年生へ支給され、児童の交通安全のために役立てられます。

教育委員会表彰

第46回JA共済青森県小・中学生交通安全ポスターコンクール優秀賞、第52回JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール全国共済農業協同組合連合会長賞銅賞を獲得した西目屋小学校5年山下栄和さんが教育委員会表彰文化賞を受賞し、表彰状を教育長が授与しました。



令和5年度 高齢者叙勲受章

西目屋小学校長、社会教育指導員そして村教育委員長を務めいただき、長年にわたり当村の教育の振興に寄与していただいた笠谷粧四郎氏が国の高齢者叙勲(瑞宝双光章)を受章され、大高教育長より賞状と勲章を授与しました。

教育委員長を退任後は、当村のボランティアガイドを務め、地域の歴史や白神山地を通して自然環境についても学ぶ機会を提供していただきました。



第4弾西目屋応援商品券「目屋ズーミ」について

令和6年4月1日より第4弾西目屋応援商品券「目屋ズーミ」が指定の商品券取扱店で利用できるようになりました。有効期限がございますので、期限内にご利用ください。

■商品券を受け取れなかった方

郵便局の保管期間を経過して村に返送される商品券は、役場産業課で保管します。世帯員のどなたかが当課へ受け取り

編集後記

4月沢山の「初めて」が動き出す月ですね。

私も沢山の初めてを経験して、来年の今頃は今よりすこ一人大人になってるかな~

長寿祝金



三浦キヌさん
(田代・88歳)

満88歳になられた
三浦キヌさん(田代)
に長寿祝金が手渡されました。

これからもお体を大切にして長生きなさってください。

委員の選任

村固定資産評価
審査委員会委員に
成田昇さん(村市)
が選任されました。



津軽の暮らしの「ものがたり」を辿る rakra別冊「古津軽」発売!

岩木山を中心に広がる津軽地方で古くから営まれている祭りや芸能など、古き良き暮らしの価値と魅力を再発見し、その魅力に触れる旅「古津軽(こつがる)」。その世界観を楽しめるだけでなく、津軽エリアへの旅を計画する時にも役立つ1冊が完成しました。古津軽の旅をアシストする「手づくりマップ」もご用意。この春はぜひ、本を片手に「古津軽さんぽ」にお出かけください。

発売日	令和6年3月20日(水・祝)
価格	1,100円(税込み)
販売場所	北東北3県の書店、東京都内・仙台市のお部書店、rakra公式ホームページ、Amazon



本販売サイト



手作りマップ



古津軽

〈問い合わせ先〉

川口印刷工業(株) ラ・クラ編集室 ☎ 019-632-2211

にお越しください。

なお、引き渡しの際に、本人確認をさせていただきますので、印鑑と運転免許証等の本人確認ができるものを持参してください。

■問い合わせ先

役場産業課 ☎ 85-2800

